

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	建設総務課	室・部・局	基盤整備部	予算事業コード	128200
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	関市土木水利委員協議会事業補助金		補助金の分類	<input type="radio"/>	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				<input type="radio"/>	(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				<input type="radio"/>	(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
				<input type="radio"/>	(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				<input type="radio"/>	(5)個人に対する補助金・負担金		
				<input type="radio"/>	(6)その他		
②支出の根拠	決裁による						
③支出先	関市土木水利委員協議会						
④国・県の負担	<input type="radio"/>	なし	<input type="checkbox"/>	国の負担あり	負担割合	負担額	千円
	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	県の負担あり	負担割合	負担額	千円
⑤支出の目的	対象	関市土木水利委員協議会				に対して	
	手段	研修等により知識を深め、委員相互の連絡調整				を行うことで	
	受益者	各土木水利委員				が(を)	
	意図	地域との相互理解を市の土木・農務・林務行政の円滑な事業推進を図る				という状態にする	
⑥期間	R 2 年 4 月 1 日	~	R 3 年 3 月 31 日	補助・負担開始年度	昭和 44 年度		
⑦事務局体制	<input type="radio"/>	主に市の担当課	<input type="checkbox"/>	主に支出先団体	<input type="checkbox"/>	その他 ()	
⑧構成員の負担	<input type="checkbox"/>	負担なし	<input type="radio"/>	負担あり	負担額	1人あたり 2,000 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	補助・負担率を定めている→補助率		
	200	200	0	200	単価を定めている→算式		
					<input type="radio"/>	定額補助・負担	<input type="checkbox"/>
②過去における見直し状況							
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	126 千円	R2歳出決算額	19 千円	翌年度繰越額	107 千円	
	R2歳入に占める補助・負担金の割合		0.0 %	決算額を把握していない			

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適当
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成されている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	協議会の運営に支障をきたす

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="radio"/>	1 現状のまま継続	<input type="checkbox"/>	2 補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/>	3 縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/>	4 統合を検討	<input type="checkbox"/>	5 終期を設定	<input type="checkbox"/>	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	・R2については、会員からの負担金は徴収せず。					